

## 平成24年度 同好会事業報告

哲学 同好会 世話係名 河口 孝 会長名 月岡 英明

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
8／3	夏季研修 座禅会 講師の都合により中止	
8／3	哲学を語る夕べ ~十牛図から見た禪の世界~ (於六本木)	11名
9／1	秋季研修 法話会 ~命と心を育てる~ (於普願寺)	12名

本年度の哲学同好会は会員数が十八名に増えました。昨年に引き続き「禪の研究と体験」をテーマに研修を深めました。好評の豊丘豊楽庵での夏の座禅会は、残念ながら講師の都合により急遽中止となってしまいました。そこで、信濃教育会生涯学習講座「十牛図の世界 禪から観る種々の場所論」に学び、その伝達講習を「哲学を語る夕べ」と銘打って行うことと致しました。己の中の真の自己を牛に見立てた十枚の画「十牛図」の世界を通して禪の修行を学びました。真の自分を見つけ、主体と客体が調和し自在に自己を制御できても、未だ修行は半ばに過ぎません。第六段階の騎牛帰家で、自分自身とそれを客観的に捉えようとする自己との葛藤が止み、他者や周囲との調和が美しい調べとなって奏でられます。やがて自分と自己を隔てている境界さえも忘れ去られ、完全なる一体化に迫り、やがて無の境地がやってくるのです。ひとり静かに呼吸と心を落ち着かせて空っぽになってみると、一切無心の境地から自己の存在に迫り、全ての思いや煩いから解放され、自分という存在を、大きな別の何かに委ねてみる心地よさは格別です。…と言えるようになりたいんですが、うーん、奥が深い。っていうか何度も考へても禪の世界はちんぶんかんぶんです。それでも夜の帳が降りてしまえば、おいしい生ビールと焼き肉が待っているのが哲学同好会のいいところです。

九月には普願寺にて、副住職であり須坂市教育委員の成田昭映先生の講話「命と心を育てる」を拝聴しました。食べるためが多くの命を犠牲にし

なければ生きることができない私達に、改めて命の尊さを教えていただきました。また被災地支援の経験から、今の被災者の気持ちを思いやるきっかけをいただきました。

(会長 月岡 英明)